CoCounsel Core Knowledge Search





皆さん、日々の業務で「あの情報、どの資料にあったかな?」と、 大量のデータの中から目的の文書を探すのに苦労した経験はありませんか?





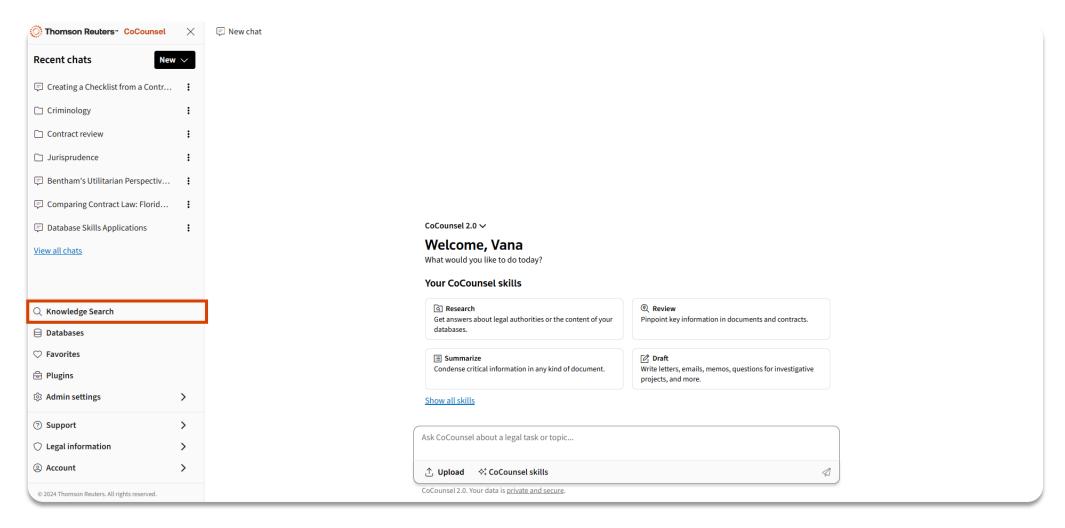
実は、話題の生成AIも、文書から情報を要約したり抽出したりするのは得意ですが、 その前提となる「参照すべき文書」そのものを見つけ出すのは苦手です。





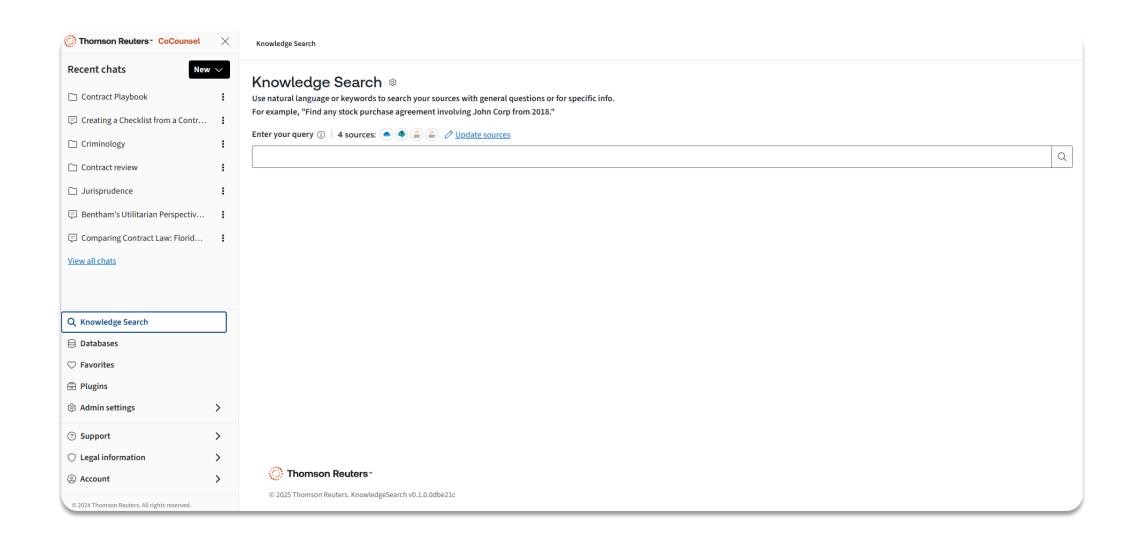
その山ほどの情報量から、 必要な文書を的確に探し出してくれるのが、CoCounselの**Knowledge Search機能**です。





「Knowledge Search」機能は、CoCounsel Coreのメイン画面から 直接アクセスできます。

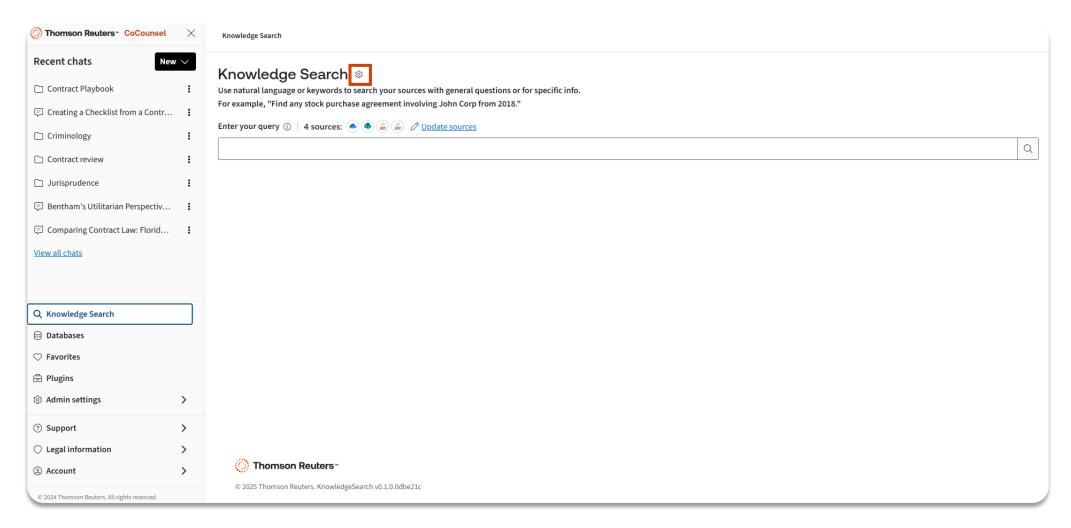




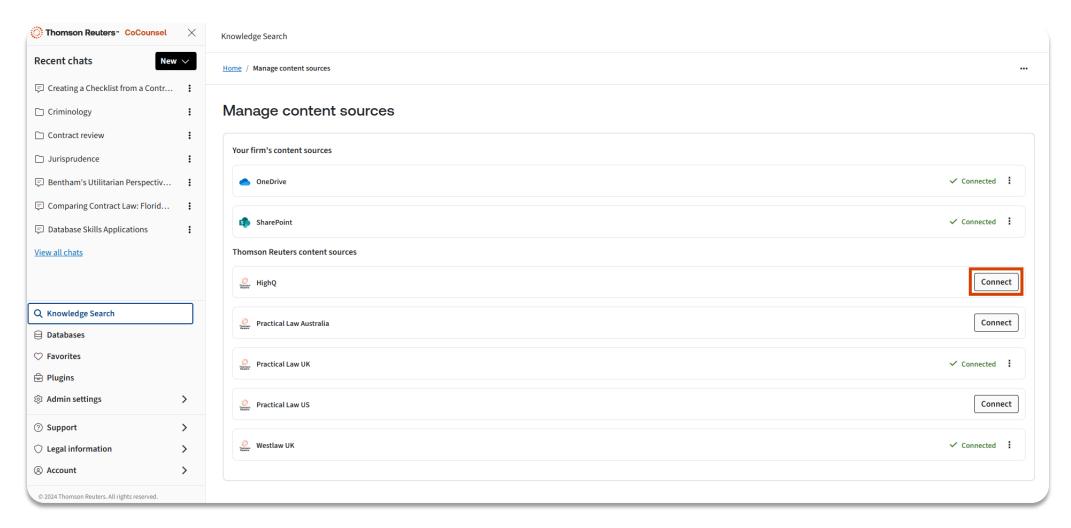


設定方法について



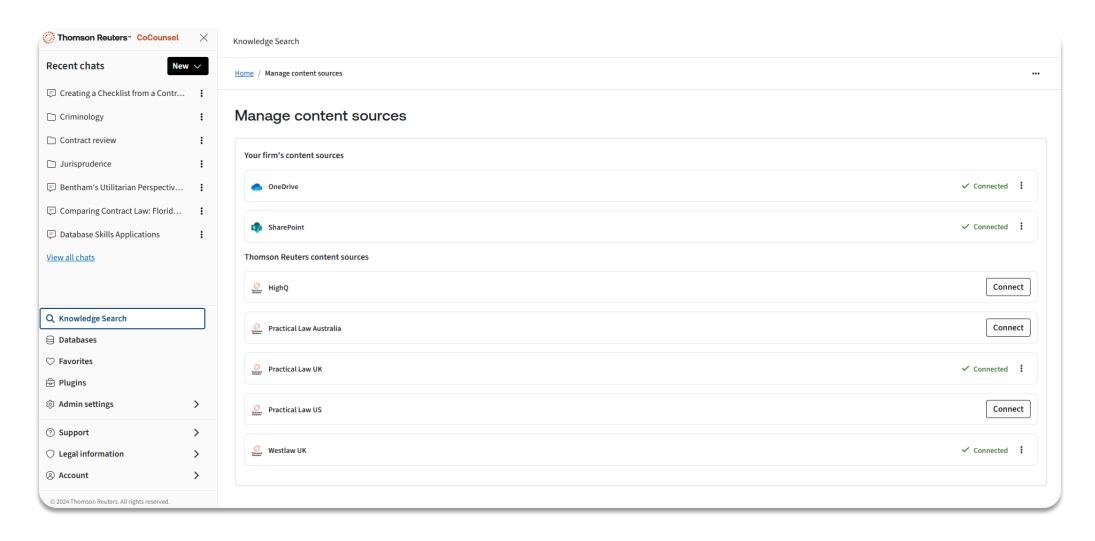


「設定」で、社内のSharePointやOneDriveから、HighQ、Practical Lawのような専門情報源まで、必要な情報を自由に連携させることができます。



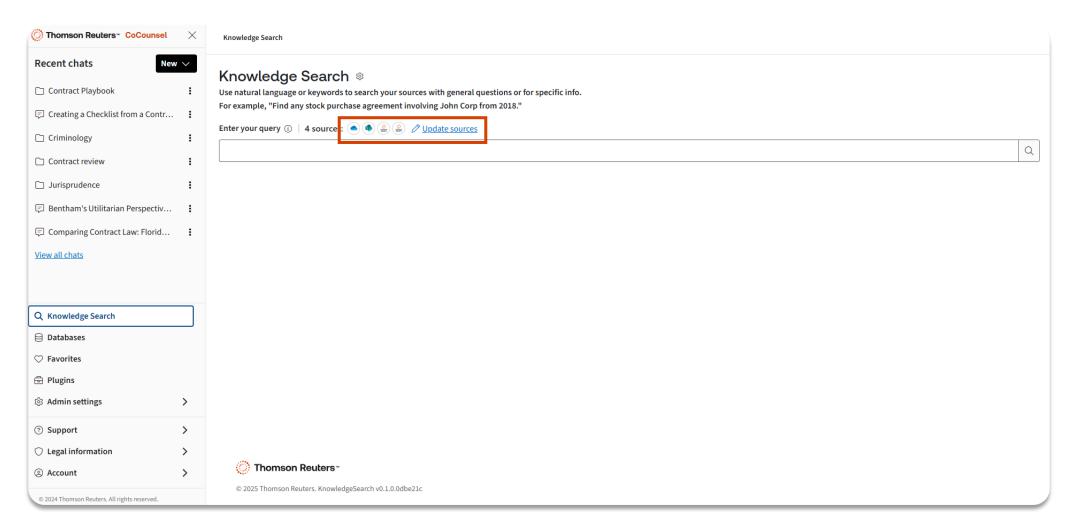
必要な情報源を「Connect」をクリックし、ログインすることで、 Knowledge Searchの検索対象にすることができます。



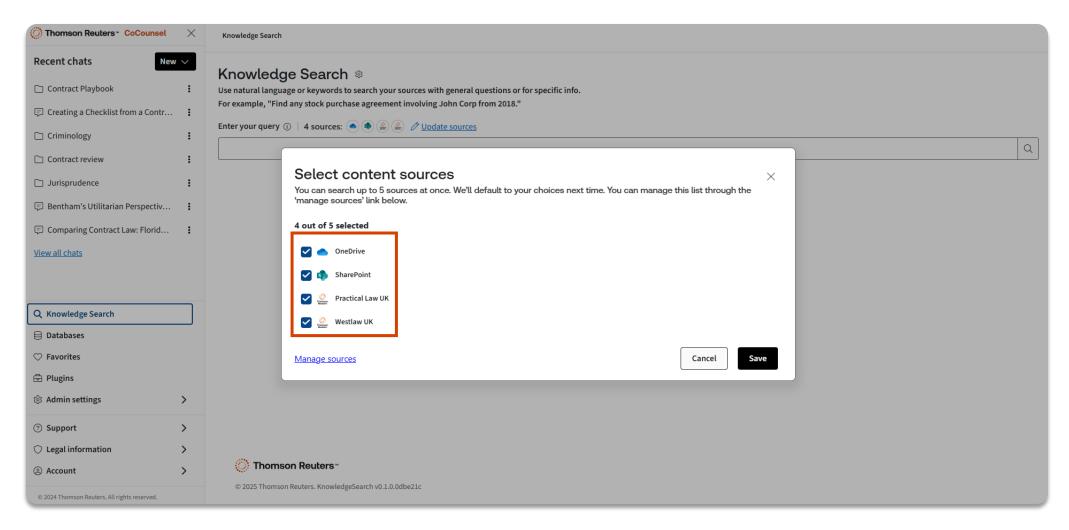


Knowledge Searchが対応する第三者のリソースは、今後拡大する予定です。





情報源の設定が完了した際、Knowledge Searchのメイン画面に戻ります。 追加したソースは、「Update sources」から選択して利用できるようになります。

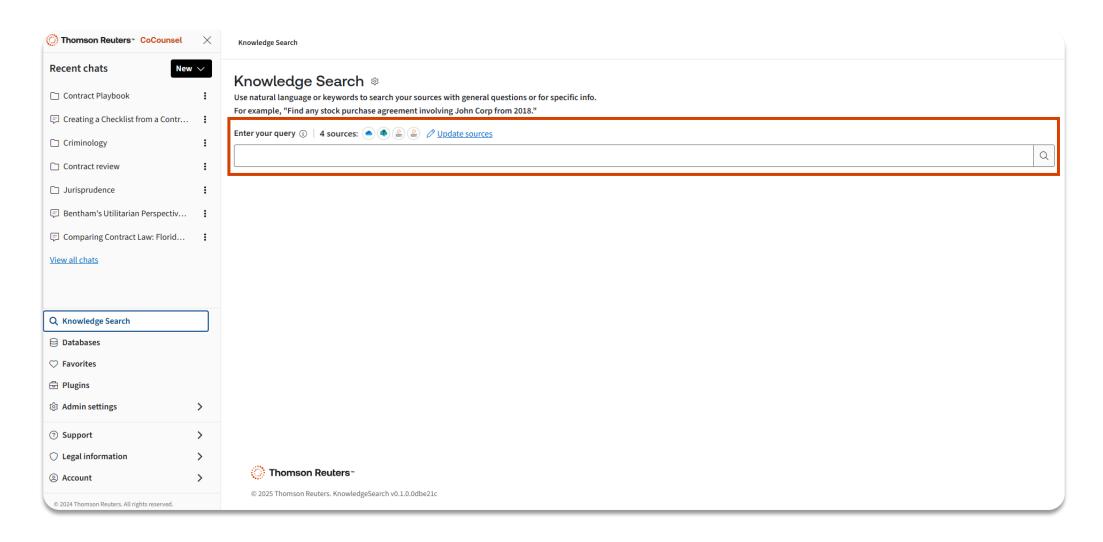


検索したいソースにチェックを入れるだけで、検索対象に設定できます。 一度に最大5つのソースまで同時に検索可能です。



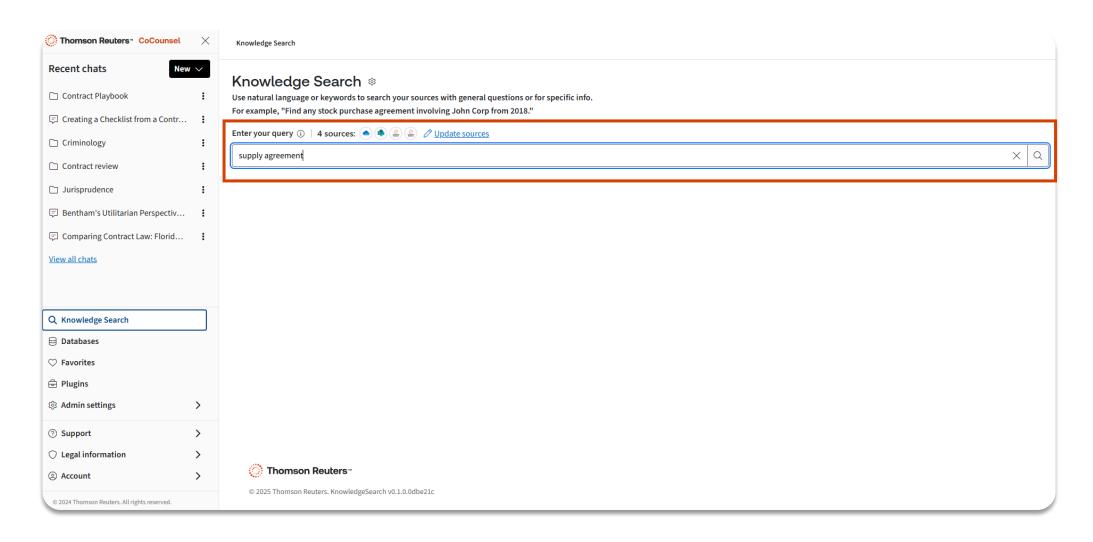
検索方法について





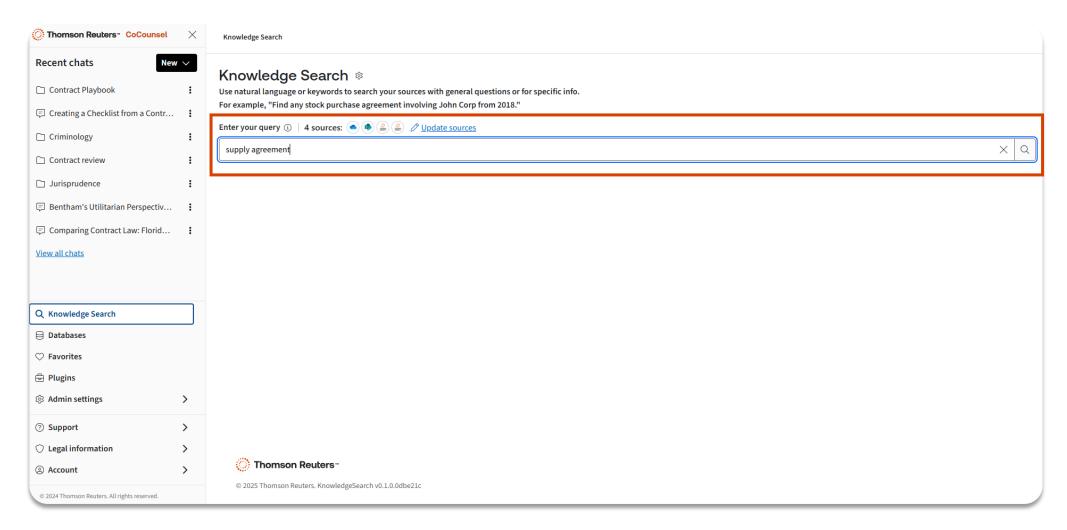
Knowledge Searchでは、自然言語を使って文書の検索が可能です。





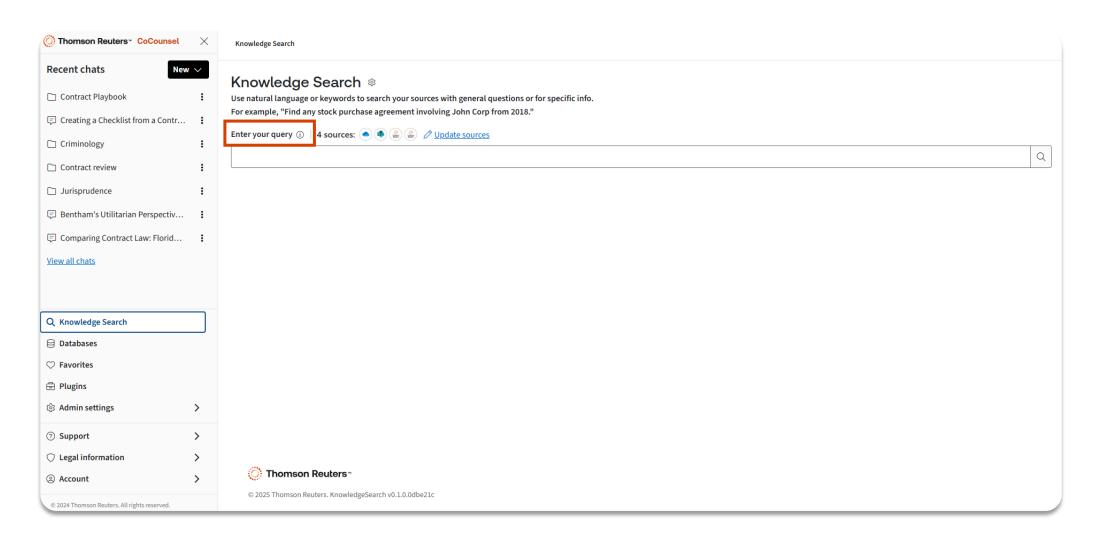
検索ボックスに、キーワードまたは自然な質問を入力します。





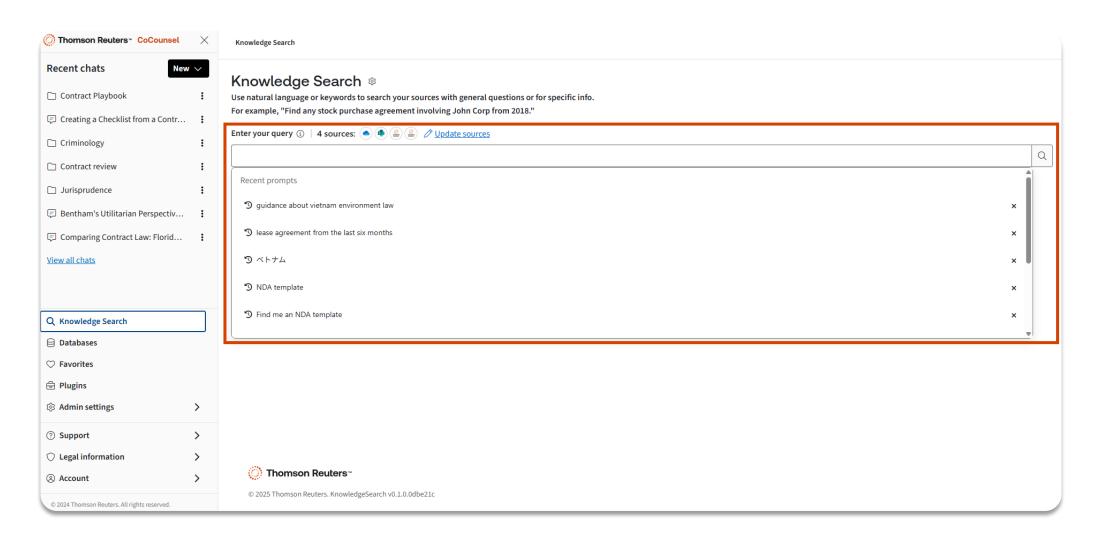
Knowledge Searchは、クロス言語検索に対応していません。 日本語の文書を検索する場合は、検索語も日本語で入力する必要があります。





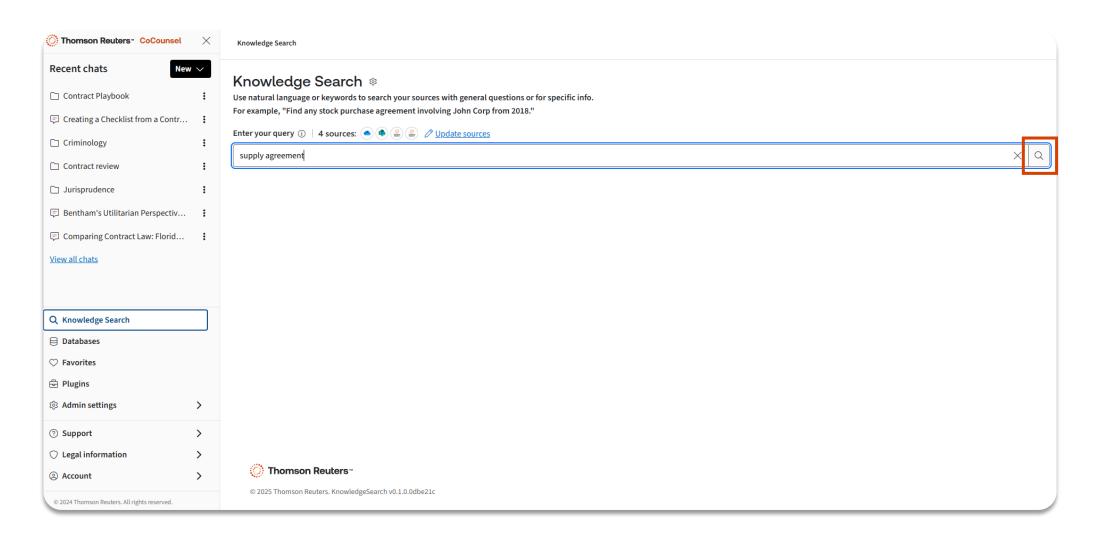
検索のヒントが必要な場合は、「i」アイコンをクリックしご参照ください。





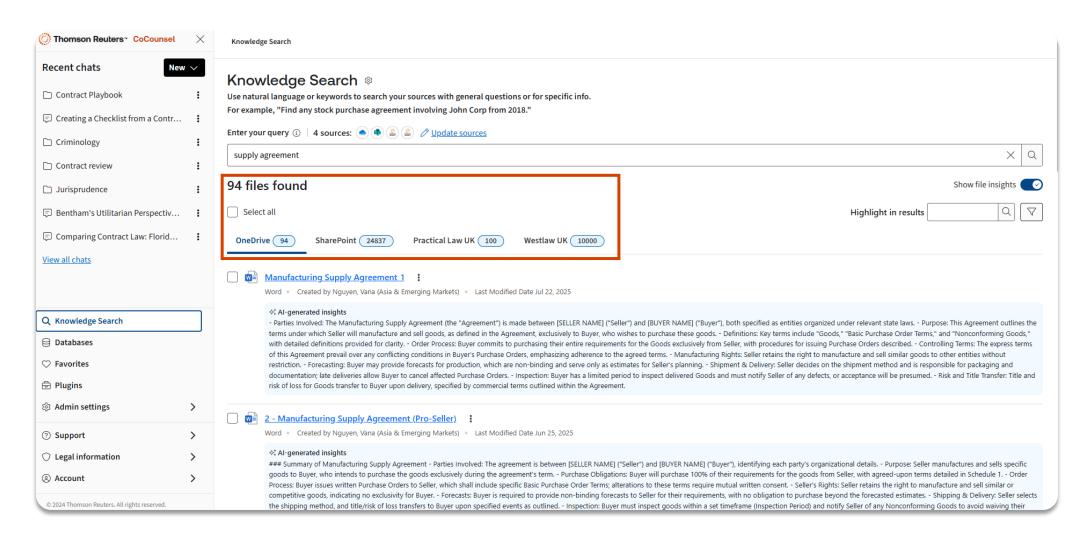
過去48時間以内に行った質問の履歴も確認できます。





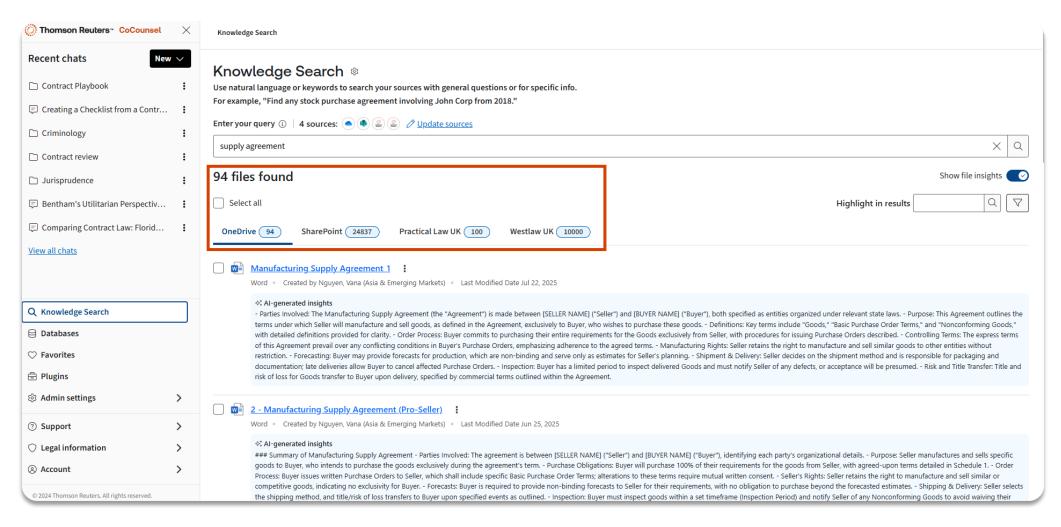
検索内容を入力し、検索情報源を選択した後、「検索」ボタンをクリックします。



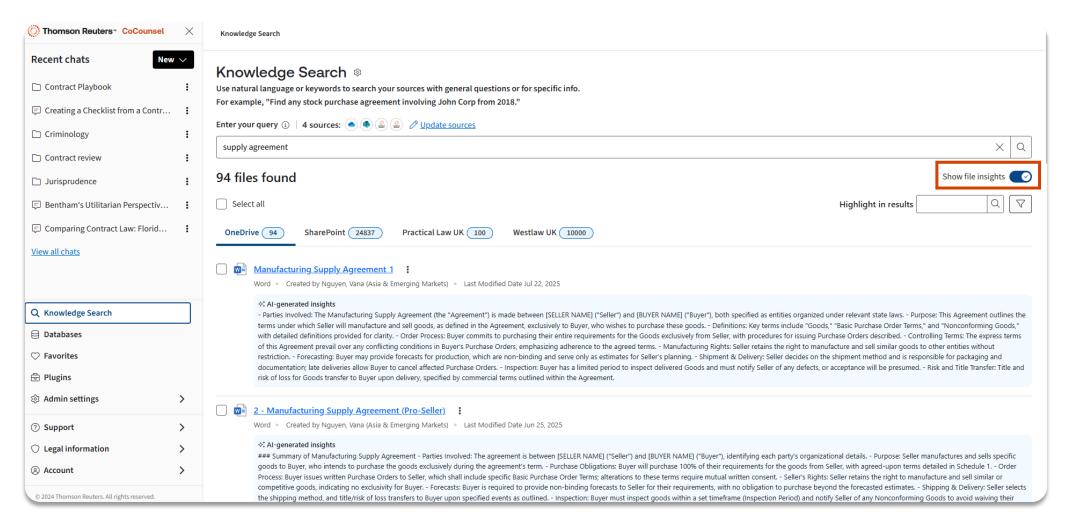


CoCounselは選択した複数のソースをまとめて検索します。



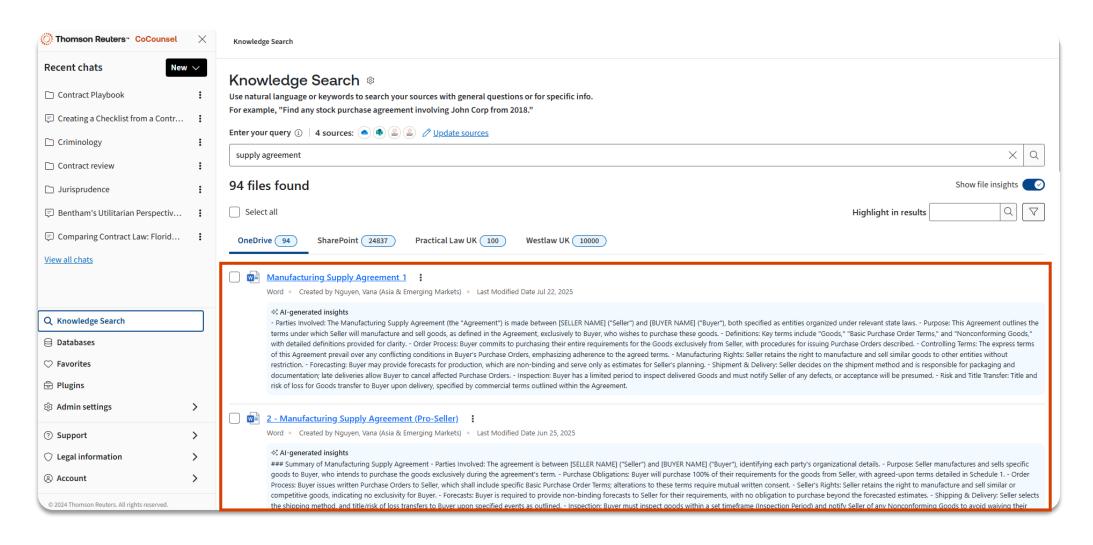


Knowledge Searchを利用すると、貴社の社内データベースやPractical Lawにある ひな型、既存資料、プラクティスノートなどをスムーズに検索できます。



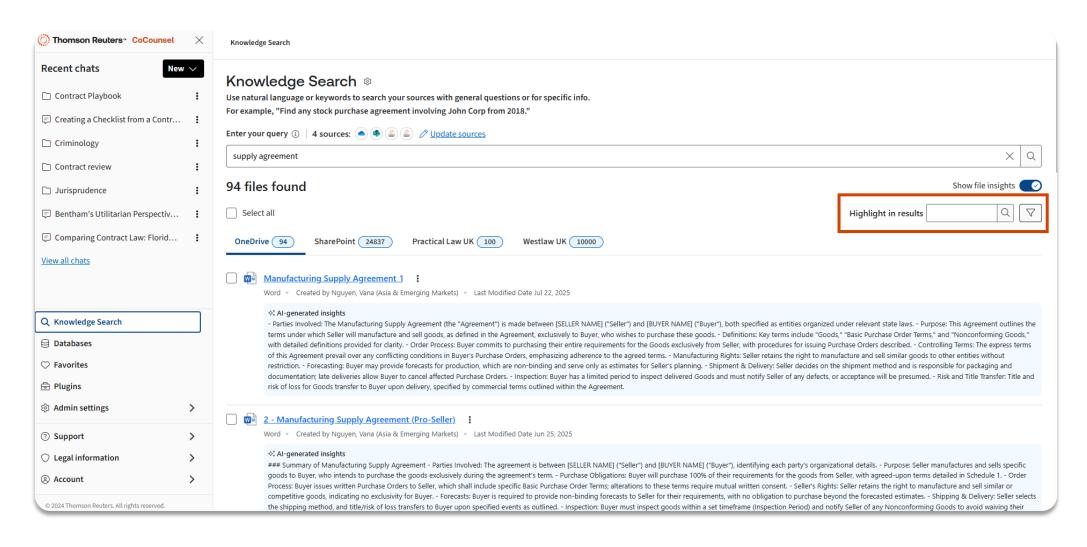
「Show file insights」機能を有効にすると、CoCounselによるファイルのAI要約が表示され、結果の概要をすばやく把握できます。





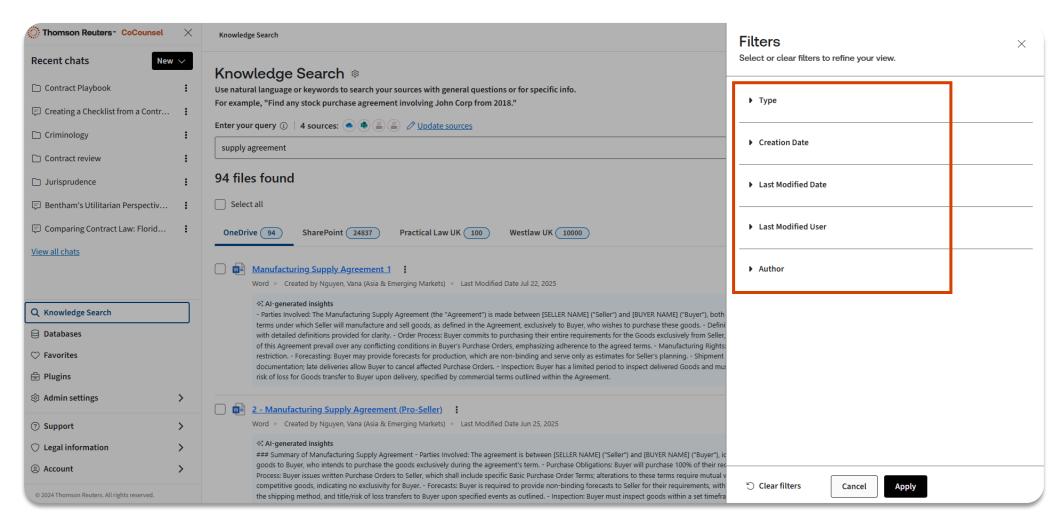
検索結果のファイルは、下部に表示されます。





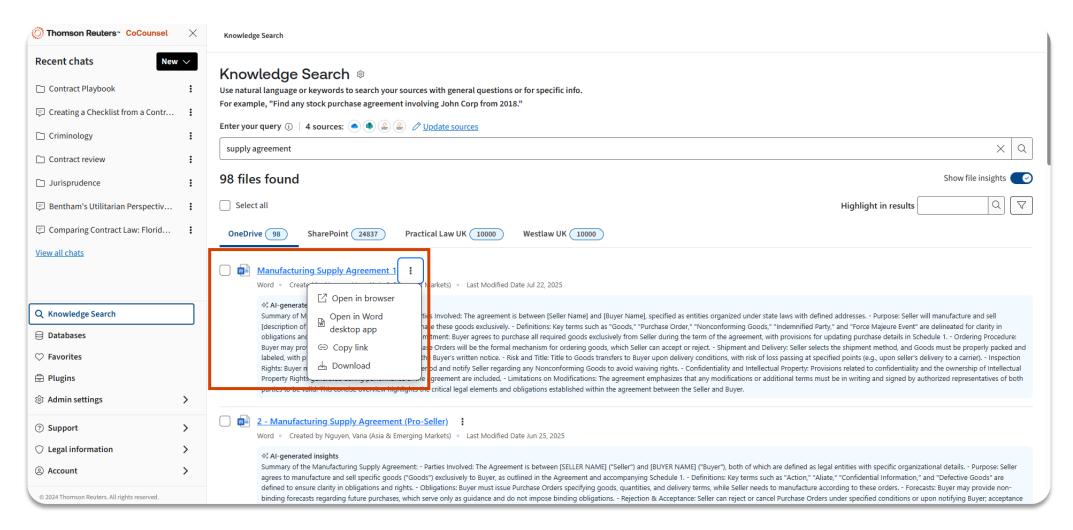
フィルタリングすることで、結果をさらに絞り込むことができます。





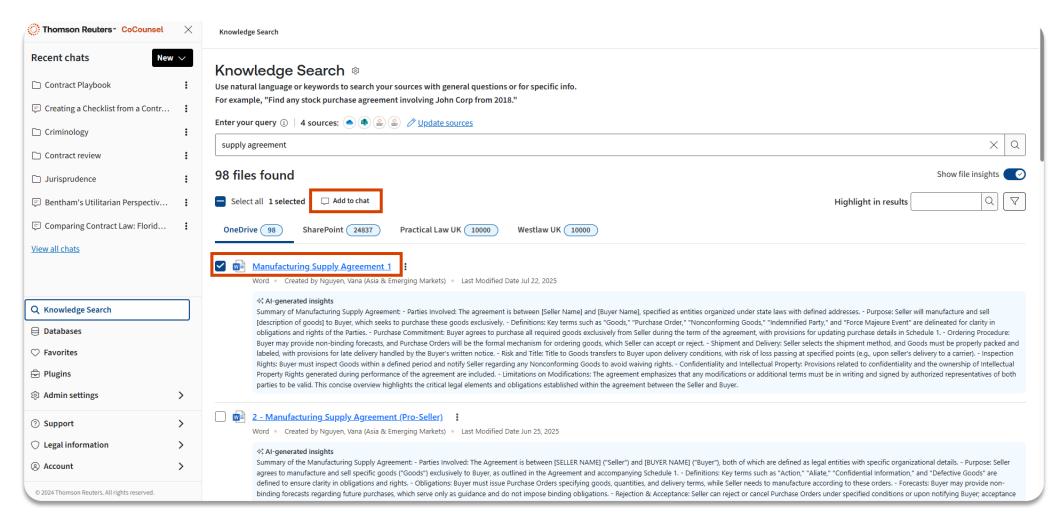
貴社のOneDrive、SharePointから検索する際、 ファイル種類、日付、最終編集者などのフィルターを付けることができます。





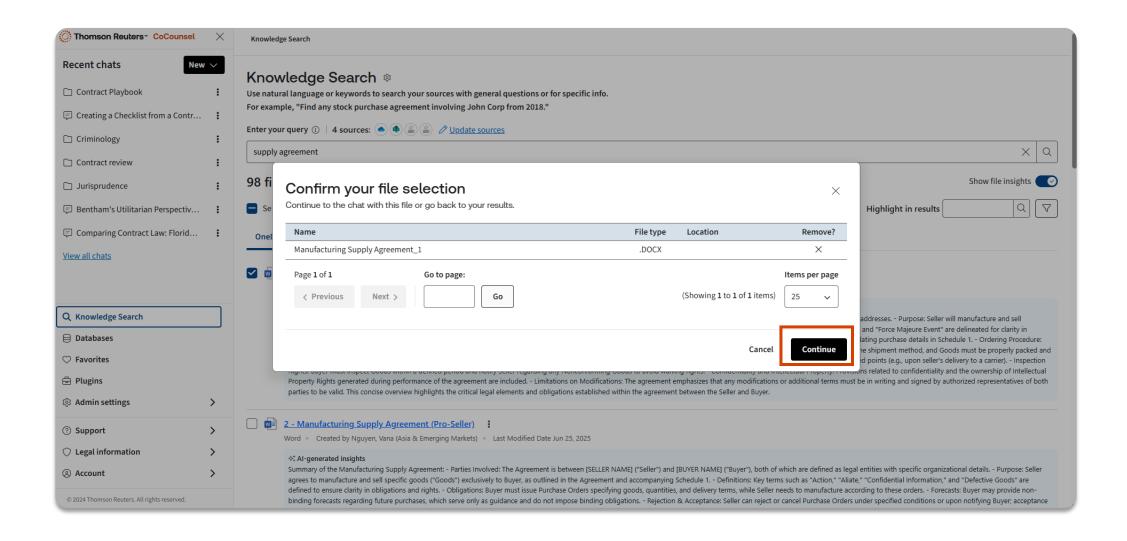
結果ファイルをブラウザやマイクロソフトWordで開けたり、ダウンロードしたり することができます。



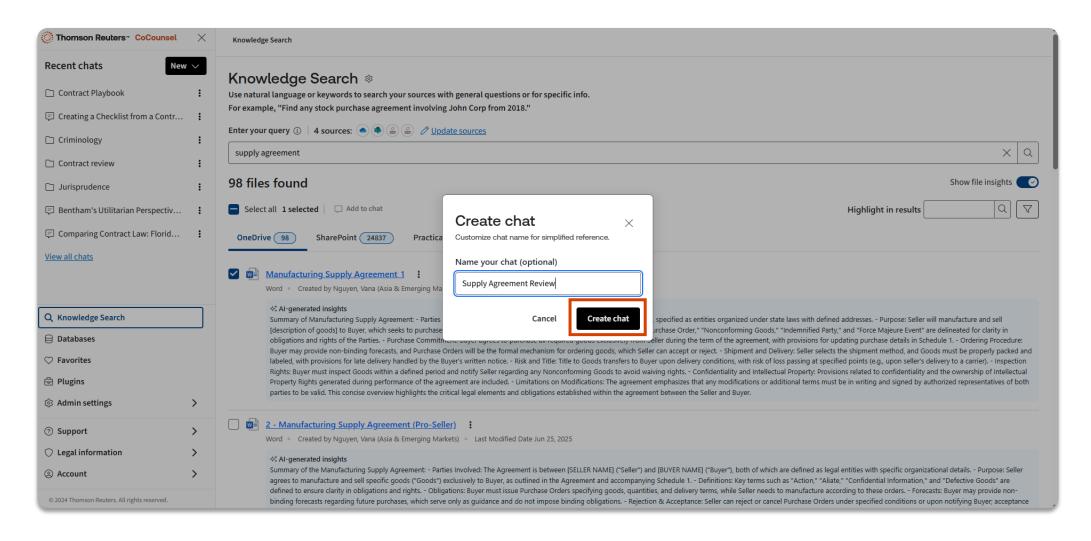


目的のファイルを見つけたら、チェックで選択し、「Add to chat」を押すと、CoCounselの新しいチャットが開き、直接文書の作業が開始します。



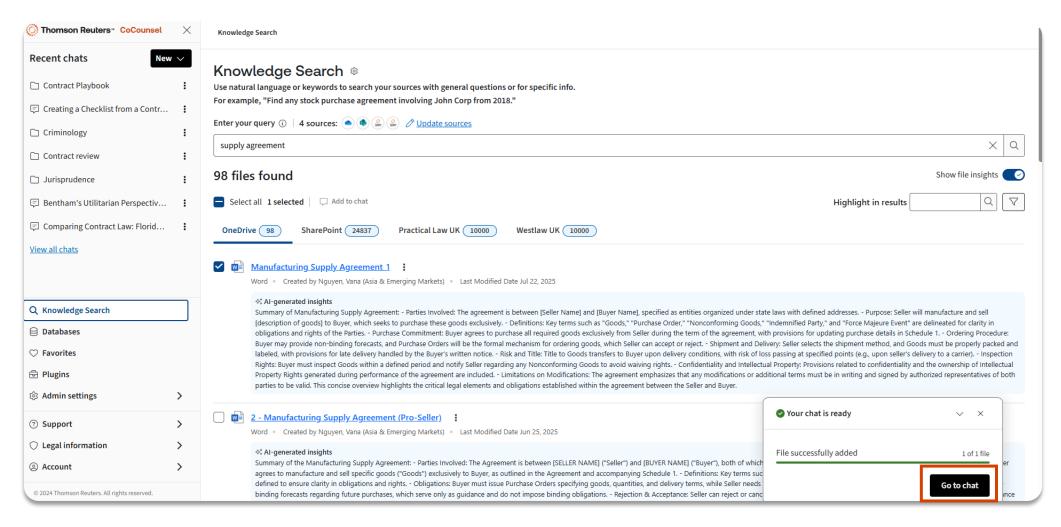






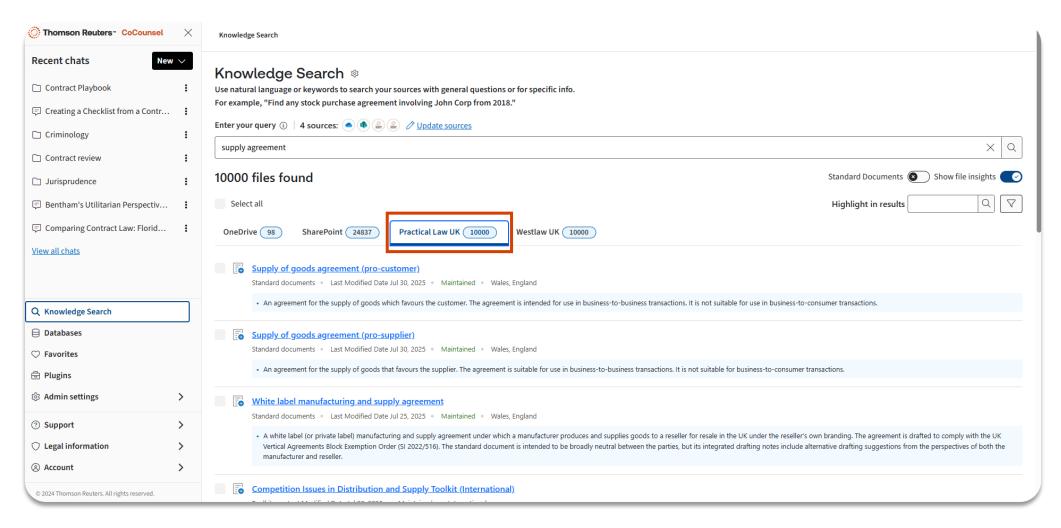
チャットスレッドの名前を付けて、「Create chat」を押します。





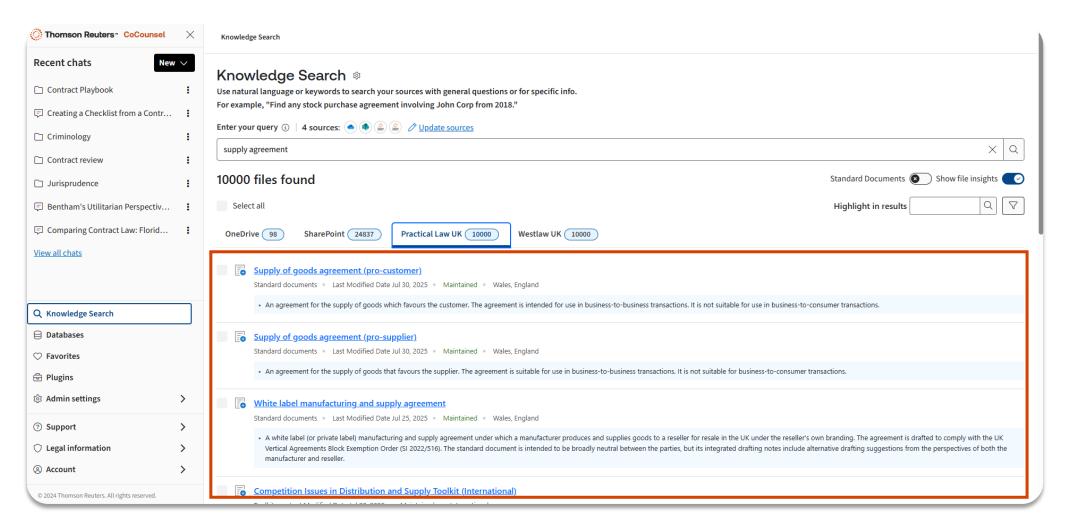
チャットスレッドが作成されると通知が表示されます。 「Go to chat」をクリックすると、そのチャットへスムーズに移動できます。





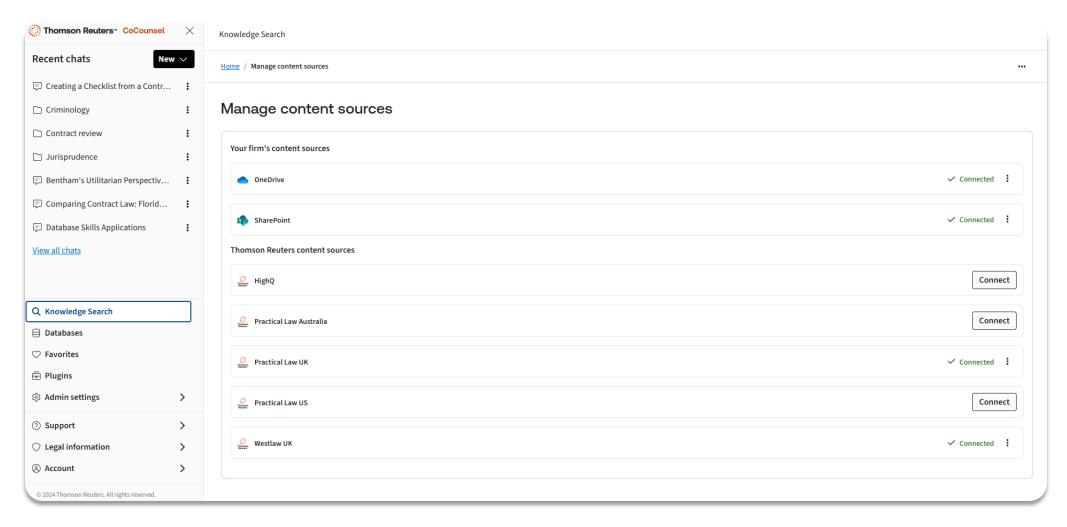
先と同じように、Practical Law、Westlawから検索する際、 検索結果を目的に合わせて結果を絞り込むこともできます。





結果の内容を確認するには、リンクをクリックします。ログイン後、 Practical LawまたはWestlaw上で記事全体を閲覧し、ダウンロードできます。





以上、CoCounselの**Knowledge Search**は、社内で保管している文書と、 契約中のデータベースの横断で知識を検索できる機能です。













社内の様々な情報源から必要な情報を横断的に探し出します。







膨大なデータの中から、関連性が高い文書を速く特定できます。









トムソン・ロイターやマイクロソフトのアプリケーションとスムーズに連携し、 業務を実施できます。



Knowledge search は、CoCounsel ユーザーの皆様に無料で提供されます。

CoCounselがアクセスするリソースを制限したい場合は、 貴社の管理者が管理機能から設定できます。



